

第91期 中間株主通信

2018.4.1～2018.9.30

FUJI OIL GROUP 2019

私たち不二製油グループは、食の素材の可能性を追求し、
食の喜びと健康に貢献します。

 不二製油グループ本社株式会社

FUJI OIL NEWS

「CGF Japan Day 2018」で 社長の清水が講演

The Consumer Goods Forum (CGF) が主催した「The Consumer Goods Forum Japan Day 2018」(4月17日)に、当社代表取締役社長の清水が「Conscientious Management (ESG経営)」をテーマに登壇しました。当社グループの存在意義そのものが社会へのソリューション提供であり、これまで培った顧客貢献精神や栄養健康分野の製品開発力を基盤に「植物性食素材で世界の課題を解決するリーディングカンパニー」を目指すことを表明。ソリューション事例として、食資源不足を見据えた大豆素材の開発・市場提案や、持続可能なパーム油調達について紹介しました。



「大豆舞珠」が工業技術賞を受賞

5月、不二製油株式会社の「大豆舞珠(まめまーじゅ)シリーズの開発」が、一般社団法人 大阪工研協会の工業技術賞を受賞しました。



オーストラリアの 業務用チョコレート製造企業を買収

中期経営計画の基本方針のひとつである「コアコンピタンスの強化」のため、INDUSTRIAL FOOD

SERVICES PTY. LTD.の全株式を取得しました。

オーストラリアは業務用チョコレート市場としてアジア・オセアニア域内で4番目の規模を誇ることに加え、今後、同国において自国産原料の使用比率の記載が義務付けられるため、現地で製造・供給できることが大きな強みとなります。また、健康意識と環境配慮精神も高く、当社グループが目指すトレーサブルで持続可能なパーム油の需要が見込まれることなども総合的に加味し、取得にいたしました。



西アフリカ・ブルキナファソで 栄養改善と農家の収入向上を 目指したビジネス調査を開始

大きな人口増加が見込まれる西アフリカ地域において、貴重なたん白源として大豆の有効活用を図る調査を開始。



●農家グループとのミーティング

当社グループ会社インターナショナル オイルズ アンド ファッツ社が、原料のシアナッツの多くを調達するブルキナファソで、60年にわたり培った大豆たん白に関する知見・技術を活かして、「大豆ミート」を含む大豆食品の事業化を図り、西アフリカ諸国に健康で豊かな食のバラエティを提供すると同時に、SDGsに貢献することを目指します。なお、本調査は、国際協力機構(JICA)の「途上国の

課題解決型ビジネス(SDGsビジネス)調査」(2018年度第1回)に採択されています。

「責任あるカカオ豆調達方針」を策定

チョコレート需要が世界的に増加する一方、小規模農家が大半を占めるカカオ豆農家の貧困や児童労働、自然破壊など、人権および環境面での複合的な問題が指摘され、需給のひっ迫も懸念されています。

当社グループはステークホルダーの皆様と協力しながら、持続可能なカカオを使用して食の喜びを届け続けること、また、国際連合「持続可能な開発目標」への貢献を果たすことを目指します。

グループ初の統合報告書を発行

本報告書は、当社グループのESG経営の全体像および中長期的な企業価値を端的に示し、ステークホルダーの皆様との対話においてご意見を賜うことで、さらなる経営の進展を図ることを目的としています。また、事業を通じて社会に貢献するための重点テーマの取り組みについて、網羅性を重視した「サステナビリティレポート2018」も発行しており、広範な説明責任を果たすべく、取り組んでいます。



●不二製油グループ 統合報告書 2018

変革のDNAを見つめ直し、
おいしさと健康の両立で
世界の食に貢献する。

代表取締役社長 清水 洋史



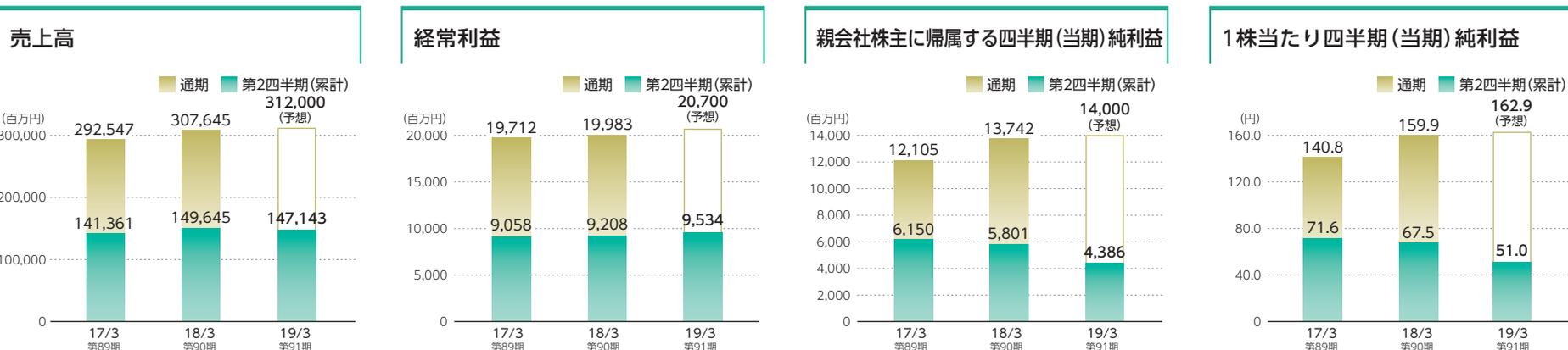
株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、自然災害などから景況感の悪化が見られるものの消費が回復基調を維持し、企業収益も緩やかに増加する輸出をうけて堅調で、景気回復が続いております。米国は堅調な個人消費、中国を除く地域への輸出の底堅さ、税制改革による企業収益の増勢などから、堅調な成長を見せております。欧州は輸出の回復に弱さはあるものの、個人消費の回復が下支えし、底堅い景気推移となっております。中国は消費が堅調ながら貿易摩擦などで、景気は減速傾向にあります。

このような状況の中、当社グループは、世界的な人口増加、健康志向の拡大、高齢化への対応といった、社会が直面する課題を植物素材を用いた食の力で解決する“Plant-Based Food Solutions”を掲げ、ESGを意識した経営を推進しております。また、中期経営計画「Towards a Further Leap 2020」(2017年

Consolidated Financial Highlights

連結財務ハイライト



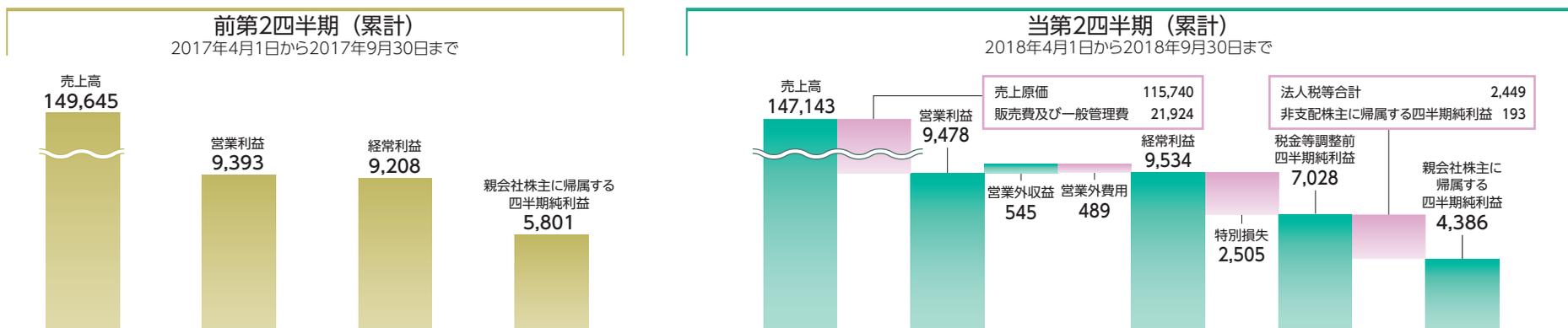
第91期連結業績予想

| | | | |
|------------|-----------|-----------------|------------|
| 売上高 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
| 312,000百万円 | 20,700百万円 | 14,000百万円 | 162.9円 |

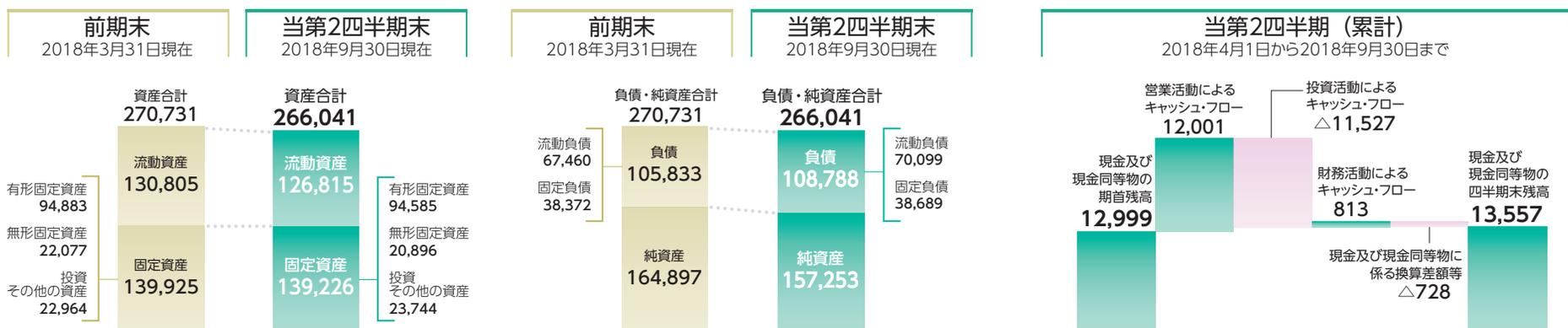
Consolidated Financial Statements

四半期連結財務諸表

四半期連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



四半期連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
(注2) 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値と比較を行っております。

度～2020年度:AI・IoTによる第4次産業革命と呼ばれる大きな社会変動を乗り越え、大きな飛躍に向けた準備をする4年)の2年目にあたり、持続的成長のための土台づくりとして、「コアコンピタンスの強化」「大豆事業の成長」「機能性高付加価値事業の展開」「コストダウンとグローバルスタンダードへの統一」を主軸に成長戦略を推進し、大きく変化する市場を捉え、成長する市場・強みを発揮できる市場に展開を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高が1,471億43百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益が94億78百万円(同0.9%増)、経常利益が95億34百万円(同3.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が43億86百万円(同24.4%減)となりました。

事業セグメント別には、油脂部門の売上高は、国内が採算重視の販売・流通菓子向けの数量増加などで微増も、米州での年初の寒波による工場操業停止などで海外が減少し、僅かに減収となりました。利益面は、海外は上

記減収などで減益も、国内は採算改善で大幅な増益となりました。以上の結果、当部門の売上高は545億41百万円(前年同期比1.0%減)、セグメント利益(営業利益)は35億59百万円(同12.8%増)となりました。

製菓・製パン素材部門の売上高は、中国でマーガリン、フィリング製品が引き続き大幅に増加も、国内チョコレート、フィリング製品の減少、ブラジルの為替変動による減少などで、僅かに減収となりました。利益面は、国内チョコレート製品の採算改善、中国での好調な販売、ブラジルでの採算改善などがありましたが、アジアでの調製品の採算悪化により、僅かに減益となりました。以上の結果、当部門の売上高は744億78百万円(前年同期比0.6%減)、セグメント利益(営業利益)は57億55百万円(同0.4%減)となりました。

大豆部門の売上高は、中国で増収、国内大豆たん白素材も増加も、国内大豆たん白食品が減少し、減収となりました。利益面は、海外で改善しましたが、国内大豆たん白食品の販売減少をうけ、減益となりました。以上の結果、

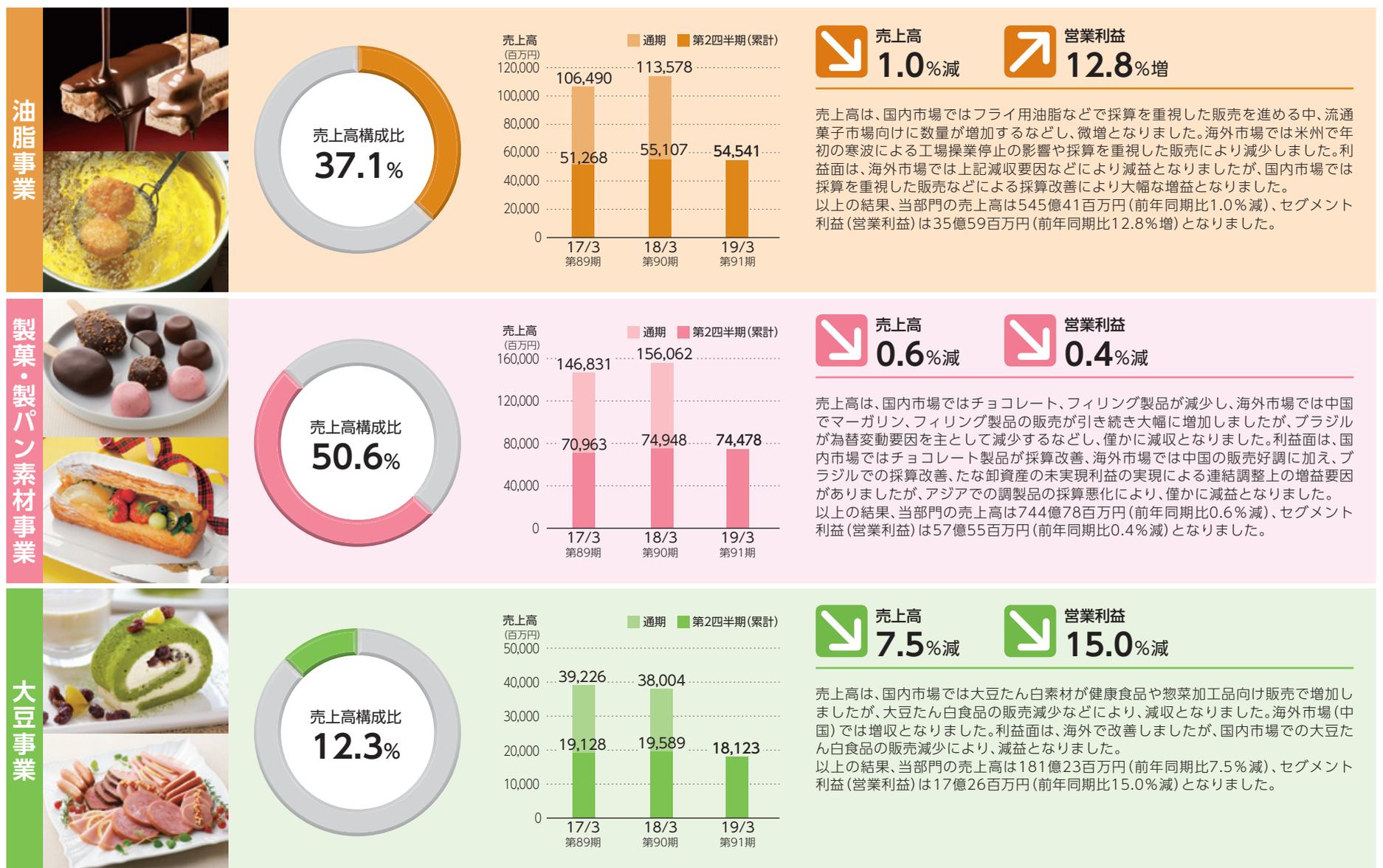
当部門の売上高は181億23百万円(前年同期比7.5%減)、セグメント利益(営業利益)は17億26百万円(同15.0%減)となりました。

なお、2019年3月期通期連結業績予想については、油脂部門の海外グループ会社での採算重視の販売による減少、製菓・製パン素材部門の海外グループ会社での為替影響を主要因として、売上高を期初予想から、3,120億円(前期比1.4%増)と修正しております。利益面は期初予想を据え置き、営業利益は213億円(同4.0%増)、経常利益は207億円(同3.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は140億円(同1.9%増)と見込んでおります。

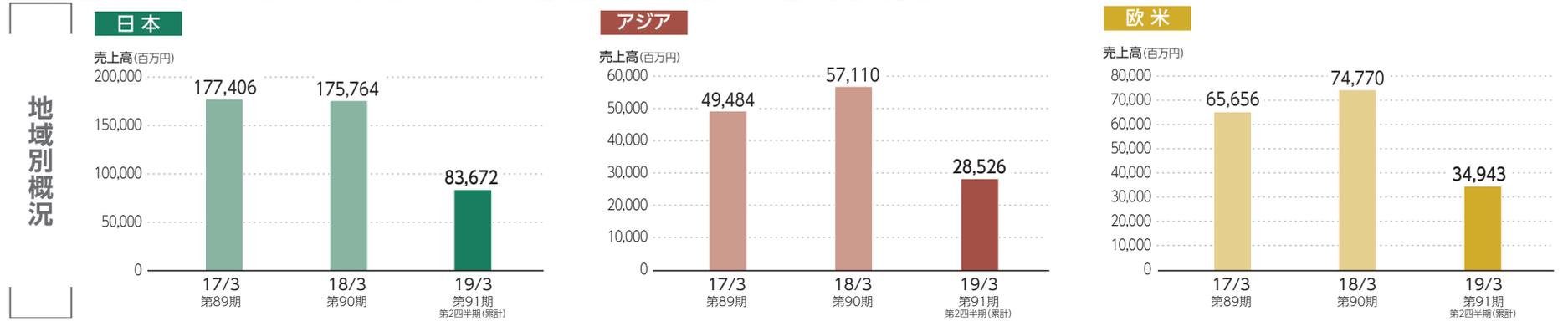
今中間配当は1株当たり25円(前年同期期末比2円増配)とさせていただきます。引き続き、持続的成長のための投資と安定的かつ継続的な配当の堅持を両立しながら、企業の社会的責任を果たしていく所存ですので、今後とも当社グループの事業にご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

Highlights By Segments & Areas

セグメント&地域別概況



(注) 第1四半期連結会計期間より報告セグメントの変更を行っており、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の算定方法および変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較しております。



Corporate Profile & Stock Information

会社&株式情報

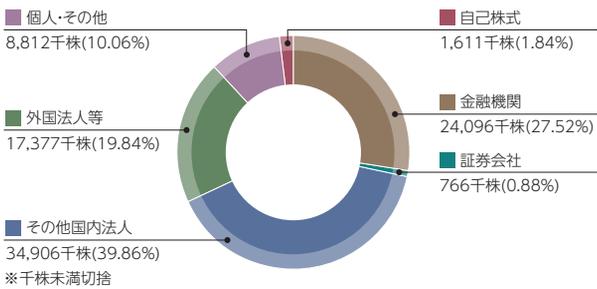
会社概要 (2018年9月30日現在)

| | |
|----------------|-----------------|
| 設立 | 1950年(昭和25年)10月 |
| 資本金 | 13,208百万円 |
| 全グループ従業員数 | 5,151名 |
| 不二製油グループ本社従業員数 | 135名 |

役員 (2018年9月30日現在)

| | |
|---------|------|
| 代表取締役社長 | 清水洋史 |
| 取締役執行役員 | 酒井幹夫 |
| 取締役執行役員 | 松本智樹 |
| 取締役執行役員 | 大森達司 |
| 取締役執行役員 | 角谷武彦 |
| 取締役執行役員 | 門田隆司 |
| 取締役執行役員 | 木田晴康 |
| 社外取締役 | 三品和広 |
| 社外取締役 | 上野祐子 |
| 常勤監査役 | 隈部博史 |
| 常勤監査役 | 澁谷信 |
| 社外監査役 | 松本稔 |
| 社外監査役 | 草尾光一 |

所有者別株式分布状況 (2018年9月30日現在)



株式に関するご案内

| | |
|-----------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月開催 |
| 基準日 | 定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人事務取扱場所 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 公告掲載新聞 | 日本経済新聞 |
| 上場証券取引所 | 東京 |
| 証券コード | 2607 |

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせたいと、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2607

いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信
kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 **ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈らせていただきます**

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<https://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)
E-株主リサーチ事務局 MAIL:info@e-kabunushi.com

主要海外グループ会社 (2018年10月1日現在)

フジオイル アジア*
フジ スペシャルティーズ*
不二(中国)投資有限公司*
フジ ヨーロッパ アフリカ*
フジオイル(シンガポール)
ウッドランド サニーフーズ
パルマジュ エディブル オイル
GCB スペシャルティチョコレート
ユニフジ
フジオイル フィリピン
フレイアパディ インドタマ
ムシム マス-フジ
フジオイル(タイランド)
フレイアパディ(タイランド)
3F フジフーズ
インダストリアル フード サービスズ
フジ ベジタブル オイル
ハラルド
不二製油(張家港)有限公司
不二製油(肇慶)有限公司
吉林不二蛋白有限公司
山東龍藤不二食品有限公司
上海旭洋綠色食品有限公司
天津不二蛋白有限公司
不二富吉(北京)科技有限公司
フジオイル ヨーロッパ
インターナショナル オイルズ アンド ファッツ

主要国内グループ会社 (2018年10月1日現在)

不二製油 株式会社*
トーラク 株式会社
フジフレッシュフーズ 株式会社
オーム乳業 株式会社
株式会社 フジサニーフーズ
株式会社 阪南タンクターミナル
千葉ベグオイルタンクターミナル 株式会社
だいずオリジン 株式会社
* 地域統括会社

証券会社でお取引をされている株主様

| | |
|-----------------|---|
| お手続き お問い合わせ先 | お取引のある証券会社 |
| お手続き内容 | 住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更等 |
| 留意事項 | 未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社証券代行部が承ります。 |

特別口座に記録されている株主様

| | |
|-----------------|---|
| お手続き お問い合わせ先 | 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 〈郵便物送付先〉 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 |
| 〈電話照会先〉 | 0120-782-031 |
| 〈ホームページ〉 | https://www.smbt.jp/personal/agency/index.html |
| お手続き内容 | 特別口座から一般口座への振替請求、住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会等 |
| 特別口座での留意事項 | 特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社に口座を開設したうえで株式の振替手続きが必要となります。 |

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は三井住友信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に記録されています。特別口座の詳細につきましては、上記三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

株主様へのご優待

- 1.対象となる株主様
毎年3月31日現在の当社株式100株以上ご所有の株主様
- 2.優待品発送時期
毎年11月上旬頃
- 3.優待品保管期限
転居や不在により、お受け取りいただけなかった優待品は、**11月末日まで**当社で保管しております。再発送のご依頼は、お早めに下記当社株主優待お問い合わせ窓口へ、お申し出ください。なお、保管期限経過後は再発送のご対応はいたしかねますので、ご了承ください。
- 4.お問い合わせ先

当社株主優待お問い合わせ窓口

フリーダイヤル 0120-651-563
受付時間 10:00~17:00(土曜・日曜・祝祭日を除く)

5.優待品内容

ご所有株式数に応じて、以下の優待品を**毎年11月上旬頃**にお届けいたします。

| ご所有株式数 | 優待品 |
|----------|------------------------|
| 100株以上 | 不二製油グループ製品詰合せ 1,500円相当 |
| 1,000株以上 | 不二製油グループ製品詰合せ 3,000円相当 |
| 5,000株以上 | 不二製油グループ製品詰合せ 4,000円相当 |

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

配当金を「配当金領収証」で受領されている株主様へ

配当金のお受け取り方法には、お受け取り忘れがなく迅速な下記3つの銀行口座等への振込方法もございます。この機会にぜひご検討くださいますよう、お願い申し上げます。
*変更のお手続きに関しましては、お取引のある証券会社等に直接お問い合わせください。少額投資非課税口座(NISA口座)を開設し、非課税の適用を受けるためには、株式数比例配分方式をお選びください。振込先口座に「ゆうちょ銀行」の口座をご指定いただくことができない銘柄もございます。

- 1 株式数比例配分方式
配当金を証券口座で受け取る方法。
- 2 登録配当金受領口座方式
配当金をご指定の単一金融機関口座で受け取る方法。
- 3 個別銘柄指定方式
配当金を銘柄ごとにご指定の金融機関口座で受け取る方法。

※配当金領収証方式の場合は、受領期間内にお受け取りください。(やむを得ず期間が経過してしまった場合は、三井住友信託銀行株式会社証券代行部宛てにお問い合わせください。)
※お支払開始日から会社が定めた期間を経過した配当金につきましては、お受け取りができなくなりますのでご注意ください。